

令和4年第3回定例会一般質問順位表

順位	職席番号	氏名	質問事項及び要旨	(2-1)
1	5	富永 志郎	<p>(1) 新リサイクルセンター改修と運営について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 建物予算規模と年間経費について。 ② 稼働日数はどの様に見込んでいるのか、又、休業日は何日くらいを予定しているのか。 ③ 直営・民営どちらを考えているのか。 ④ 今後支部助成金については、どの様にするのか。 ⑤ 住民参加型のリサイクルセンターとする予定はあるのか。 <p>(2) 新型コロナ後の経済対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 資材高騰やエネルギーの高騰、又、公共料金の値上げ等、極めて厳しい生活環境となっている今、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を使って、値上げ分に対する差額分として、クーポンや現金の支給をすべき時期と考えるが、いかがなものか。 	
2	8	青山 紘一	<p>(1) 新型コロナウイルス感染発生について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本町の8月末までの10歳未満から年代別の新型コロナウイルス感染者数は(累計で)どのくらいなのか ② 8月1ヶ月間の自宅療養・入院・宿泊療養者数は <p>(2) 新型コロナウイルス感染防止について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新型コロナウイルス予防接種の10歳からの年代別接種回数と接種率は ② 幼・小・中の希望する教職員に新型コロナウイルスの抗原検査キットが配布されましたが、希望者数と検査結果は ③ 学校での新型コロナウイルス感染対策は(幼、小、中) ④ 保育所での新型コロナウイルス感染対策は ⑤ 学童保育での新型コロナウイルス感染対策は ⑥ 町独自の新型コロナウイルス感染対策は ⑦ 幼児や高齢者に抗原検査キット配布の考えは 	
3	10	柏木 美治代	<p>(1) 新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 上板町への今年度の交付額は、地方単独事業分はいくらか。物価高騰対応分はいくらか。あわせての額。 ② 地方単独事業分は国の2021年度補正予算で計上されたが、実施計画の期限がせまっていたために活用できず、2022年度に繰越したのではないかと。町への繰越額は。 ③ ぜひ有効活用を。 <p>(2) 物価高騰対策</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域応援クーポン券の配布を。吉野川市は市民全員に5,000円券、板野町は18歳以下のこどもと60歳以上に10,000円の商品券を配布。ぜひ上板町でも実施を。 <p>(3) 高齢者外出支援策について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 徳島バス(二条・鴨島線)廃止が予定されているが、地域住民にとって足の確保が困難になってしまう。このことについての見解は。 ② 高齢者外出支援バス・タクシー料金助成事業での、バス料金助成券のみ、タクシー料金助成券のみ、バスとタクシー料金助成券、それぞれの利用状況は。 ③ タクシー券のみの増額を、バス・タクシーへの支援として臨時交付金を使える。(板野町・吉野川市12,000円助成) <p>(4) 通学路の安全対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 道路上の30km/hの速度標示が消えている(松島小周辺)、横断歩道・一時停止など白線が薄くなっている。調査して、早急に対応を。 <p>(5) おくやみコーナーの設置</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 町民の負担軽減のため、おくやみコーナーの設置(徳島市他3市と北島町で実施)。 	
4	6	岩野 角雄	<p>(1) 高齢者への支援について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ごみ袋の無料配布等における高齢者への配慮 ② 高齢者外出バス・タクシー料金助成事業の年額の増額 ③ シニアカー購入費助成事業の創設 <p>(2) 女性への支援について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 女性への支援事業の内容、相談体制 ② 「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行に向けた取組 <p>(3) ヤングケアラーの支援について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ヤングケアラーの実態調査 ② ヤングケアラーへの支援強化 	
5	12	乾 崇	<p>(1) リサイクルセンターについて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 9月補正予算でリサイクルセンター改修工事費として50,000千円計上しているが、設備の規模、完成時期は? ② 運営方法として、職員を常駐させ粗大ごみを毎日受け入れるとの説明があったが、毎日受け入れる必要性はあるのか? ③ 粗大ごみの個別回収の方法があるが、一年間で個別回収の実績はどの程度か? <p>(2) 固定資産税の課税漏れについて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 8月4日の新聞報道で、固定資産税の徴収漏れが判明し、町では近くホームページなどで周知する方針と説明。また、町長は「早急に事務処理を進め、町民には丁寧に説明していく」と述べられているが、今後どのように説明する予定なのか ② 新聞報道では、20年間課税漏れとなった理由は「不明」「事務引継が不十分だった可能性がある」との説明ですが、その後、何か判明したことは? ③ 課税漏れとなった固定資産税は今後どのような取扱いになるのか? <p>(3) 財政運営について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 令和3年度決算で、特定目的基金として「上板町減債基金51,000千円」「上板町公共施設整備基金100,000千円」積上げているが、「新ごみ処理施設建設」の基金積上げは必要ないのか? ② 令和3年度一般会計決算書の人件費総額と決算附属書の人件費総額との誤差部分は何の項目に計上しているのか? <p>(4) 防災対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 令和3年度決算で県営かんがい排水事業負担金(六条暗渠工事)として28,750千円支出しているが、令和3年度末時点での進捗状況は? ② 今年度の事業計画は?(予算額、工事規模、進捗率) ③ 上板町としての今後の対応方針は?(県に全て任せて負担だけする方針か) <p>(5) 子育て支援体制について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 令和4年3月末時点でのさくら保育所の入所者数165名、職員数44名体制で受け入れの余裕はあるのか? ② 学童保育町内4クラブの受け入れの余裕はあるのか? 	

令和4年第3回定例会一般質問順位表

順位	職席番号	氏名	質問事項及び要旨	(2-2)
6	11	安田 孝子	<p>(1) 令和4年度予算の進捗状況について</p> <p>① ロシアのウクライナ侵攻・円安・ドル高、エネルギー高、新型コロナウイルス感染症の第7波と経済・社会生活は非常に厳しさが増している中、当初予算で「財政健全化・町民に開かれた町政」として自主財源の確保・事務事業の見直し等による財政健全化に取り組むとなっておりますが、本年度も6ヶ月が過ぎますが職員の努力と見直しはどうなっていますか。</p> <p>② 町民の暮らしに大きく影響しています各般の値上がりについて町内事業者等に出向き（生産者・消費者等）聞き取り調査をし町行政としての今後の対策は、考えていますか。</p> <p>(2) 令和5年度予算編成方針等について</p> <p>① 令和5年度は、これまで以上に財政も厳しくなると思います。町税の自主財源も令和に入ってから毎年減少しています。一方、国・県の社会経済情勢等々をふまえ、予算編成はいつになるのか。</p> <p>② 予算編成方針においては、世界の動向・国の動向等をふまえ、きわめて厳しい財政状況を確認し、職員全員が経営者感覚をもって、これまでの常識を見直し改革することが求められているかと思えます。予算編成方針を全職員に周知徹底していただき町民の負託に答えていただきたいと思います。令和5年度はこれまでの反省点を踏まえた予算編成方針を望みます。</p> <p>(3) 宮川内谷川を始めとする河川対策及び防災対策について</p> <p>① 宮川内谷川を始めとする各河川内は、堤防法面・堤外には、雑木等をはじめ、今年はずららが宮川内谷川には河川一面に繁茂している現状です。異常気候が続く中、最近は関東・東北・北海道においては、線状降水帯による大雨をはじめ、記録的短時間大雨情報・土砂災害警戒情報等が出され甚大な被害が発生しています。町内の河川もいつ被害にあうかわからない現状ですので、住民の安全・安心をはじめ生命・財産を守るためにも、適正な管理を県に強く要望していただきたい。</p> <p>② 災害への万全に備えての防災対策はどの様になっていますか。防災備蓄品の現状と非常食の賞味期限の確認、備蓄倉庫内の管理等はどうなっているのか。</p> <p>(4) スマートフォンを活用した町民からの道路等の不具合等の情報提供について</p> <p>① 道路の陥没による修繕・水道管の破裂、水道の漏水、防犯灯、カーブミラー、さる、イノシシの出没等々を写真・地図情報を合わせて通報するシステムをスマートフォンを活用してできないのでしょうか。</p> <p>(5) リサイクルセンター改修及び家庭系可燃ごみの減量について</p> <p>① リサイクルセンター改修に当たっては、国の各種法律に基づき3Rの推進を一層推進し、資源の有効活用等循環型社会の構築を図り、ごみ減量とごみ処理経費の削減により上板町のごみ処理の拠点としての3R推進の方策をお伺いいたします。</p> <p>② 食品ロス削減が制定され4年目となります。多くの食品ロスは、各家庭から捨てられていますが、これらの対策についてお伺いいたします。</p> <p>③ 家庭系可燃ごみの量をみますと、人口が減少しているのに1人1日当たりの排出量は増加し、特に生ごみは重いです。その減少対策の一環として、家庭での残飯・給食の残飯を堆肥化する「キエーロ」の実証実験に取り組んでいるところもあります。食品ロス・食品の循環などの観点から、町としての考えはどうでしょうか。（コンポスト：生ごみ処理容器、電気式生ごみ処理機）</p>	
7	2	坂東 泰幸	<p>(1) 農業支援について</p> <p>① 昨今の肥料及び資材等の価格高騰を受け国と県は農家に対し支援する方向にある。本町においても前向きに検討してみてもどうか。</p> <p>(2) 水害時の対応について</p> <p>① 近年の異常気象による水害についての対応はどのようになっているのか。また、宮川内谷川が決壊した場合の被害はどのようになるのか。</p> <p>② 災害時の活動としては消防団はもとより防災士の協力も必要不可欠である。防災士の立ち位置と活動状況そして、本町の人数はどのようになっているのか。</p> <p>③ 自助・共助・公助の共助では、共に助け合うという観点から各支部での自主防災組織が有効であると思われるが現時点での組織数はどうなっているのか。</p> <p>(3) リサイクルセンターの改修について</p> <p>① この度の補正において改修工事費が盛り込まれているが、どのような設計となったのか。また、補助金等はなかったのか。</p>	